

公共事業評価によって中止されたダム事業(2009年度～(直近10か年))

番号	事業名	事業主体	事業地	中止判断の年度	費用便益比 (B/C)	各目的の評価結果				備考
						新規利水	洪水調節	流水の正常な機能の維持	異常渇水対策	
1	上矢作ダム建設事業	国土交通省	岐阜県	H21年度再評価	2.3	—	河川改修と矢作ダム改良で対応	—	—	
2	郷土沢生活貯水池建設事業	長野県	長野県	H21年度再評価	1.3	地下水利用で対応	河川改修案優位	—	—	
3	蓼科治水ダム建設事業	長野県	長野県	H21年度再評価	3.2	—	河川改修案優位	—	—	
4	下諏訪ダム建設事業	長野県	長野県	H21年度再評価	3.3	必要性なし	河川改修案優位	—	—	
5	清川治水ダム建設事業	長野県	長野県	H21年度再評価	1.8	—	河川改修案優位	流雪溝の水量見直しで不要	—	
6	七滝ダム建設事業	国土交通省	熊本県	H23年度再評価	B/Cなし	新規利水者なし	河川改修案優位	水利用合理化で対応	—	
7	大和沢ダム建設事業	青森県	青森県	H23年度再評価	1.3	—	河川改修案優位	必要性がなくなった	—	
8	大多喜ダム建設事業	千葉県	千葉県	H23年度再評価	B/Cなし	—	河川改修案優位	緊急性なし	—	
9	武庫川ダム建設事業	兵庫県	兵庫県	H23年度再評価	B/Cなし	—	非ダム案選択	—	—	
10	奥戸(おこっぺ)生活貯水池整備事業	青森県	青森県	H23年度再評価	1.1	地下水取水案優位	河川改修案優位	ダム案優位	—	
11	三峰川(みぶがわ)総合開発事業(戸草ダム)	国土交通省	長野県	H23年度再評価	B/Cなし	新規利水者なし	河川改修+既設ダム強化案優位	水利用合理化で対応	—	
12	大谷川生活貯水池整備事業	岡山県	岡山県	H23年度再評価	1.4	ダム案優位	河川改修案優位	ダム案優位	—	
13	吾妻川上流総合開発事業	国土交通省	群馬県	H23年度再評価	B/Cなし	—	—	—	—	プラント中和方式処理案を検討
14	常浪川(とこなみがわ)ダム建設事業	新潟県	新潟県	H24年度再評価	1.01	—	河川改修案優位	ダム案優位	—	
15	酒川生活貯水池整備事業	新潟県	新潟県	H24年度再評価	1.7	導水案と同程度の優位	河川改修案優位	ダム案優位	—	
16	黒沢生活貯水池整備事業	長野県	長野県	H24年度再評価	B/Cなし	地下水利用で対応	調節池案優位	緊急性低い	—	
17	駒沢生活貯水池整備事業	長野県	長野県	H24年度再評価	B/Cなし	地下水利用で対応	河川改修案優位	緊急性低い	—	
18	北川ダム建設事業	滋賀県	滋賀県	H24年度再評価	B/Cなし	—	河川改修案優位	—	—	
19	五木ダム建設事業	熊本県	熊本県	H24年度再評価	B/Cなし	—	河床高維持で対応	—	—	
20	荒川上流ダム再開発事業	国土交通省	埼玉県	H24年度再評価	B/Cなし	—	中流の調節池案優位	—	—	
21	柴川生活貯水池整備事業	徳島県	徳島県	H24年度再評価	1.001	既得利水転用案優位	河川改修案優位	緊急性低い	—	
22	布沢川生活貯水池整備事業	静岡県	静岡県	H24年度再評価	1.1	導水案優位	河川改修案優位	河道外貯留案優位	—	
23	槇尾川ダム建設事業	大阪府	大阪府	H24年度再評価	B/Cなし	—	河川改修案優位	—	—	
24	儀間川総合開発事業(タイ原ダム)	沖縄県	沖縄県	H24年度再評価	B/Cなし	—	河川改修案優位	緊急性低い	—	
25	有田川総合開発事業	佐賀県	佐賀県	H25年度再評価	B/Cなし	必要性低い	河川改修案優位	緊急性低い	—	
26	利根川上流ダム群再編事業	国土交通省	群馬県	H26年度再評価	B/Cなし	—	なしで目標達成可能	—	—	
27	増田川ダム建設事業	群馬県	群馬県	H27年度再評価	B/Cなし	必要量減少・他対策案優位	河川改修案優位	ダム案優位	—	
28	倉淵ダム建設事業	群馬県	群馬県	H27年度再評価	B/Cなし	農水転用で対応	河川改修案優位	緊急性低い	—	
29	津付ダム建設事業	岩手県	岩手県	H27年度再評価	B/Cなし	—	河川改修案優位	—	—	
30	丹生(にう)ダム建設事業	水資源機構	滋賀県	H28年度再評価	A案1.4 B案1.7	—	河川改修案優位	導水案優位	緊急性低い	A案 ロックフィルダム B案 重力式コンクリートダム